

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-094462

(43)Date of publication of application : 16.04.1993

J1017 U.S. PTO
10/053667

01/24/02

(51)Int.Cl.

G06F 15/28
G06F 15/30

(21)Application number : 03-254013

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 02.10.1991

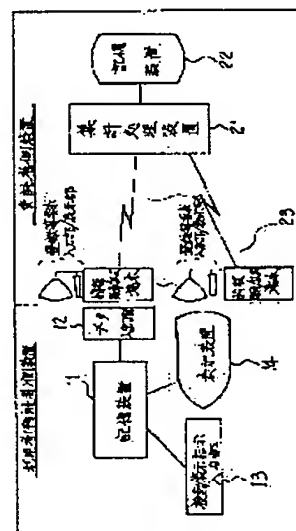
(72)Inventor : NAKAMURA TATSUO

(54) INFORMATION TRADE SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To reduce preservation data amounts by unnecessitating the preservation of the total value for each user and kind at an acceptance side by providing an information sales/repayment terminal which outputs the registration/elimination of value data to the storage device of a user side in addition to a total amount processor and the storage device, at the acceptance side.

CONSTITUTION: The user side is equipped with a storage device 11 which stores the value data, data inputting and outputting part 12, registration data retrieval/ display indication inputting part 13, and display device 14. The acceptance side is equipped with a total amount processor 21, storage device 22, and information sales/repayment terminal group 23 which outputs the registration - elimination of the value data to the storage device 11 of the user side. The data of the user side storage device 11 are constituted of a user identification code, registration data kind code, registration identification number and registration data. The data of the acceptance side storage device 22 are constituted of the user identification code, registration data identification code, registration identification number, and each data classification total sum data.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 10.12.1997

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 18.05.1999

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-94462

(43)公開日 平成5年(1993)4月16日

(51)Int.Cl.⁵G 0 6 F 15/28
15/30

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

B 7218-5L
Z 6798-5L

審査請求 未請求 請求項の数1(全 4 頁)

(21)出願番号 特願平3-254013

(22)出願日 平成3年(1991)10月2日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 中村 達夫

東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式
会社内

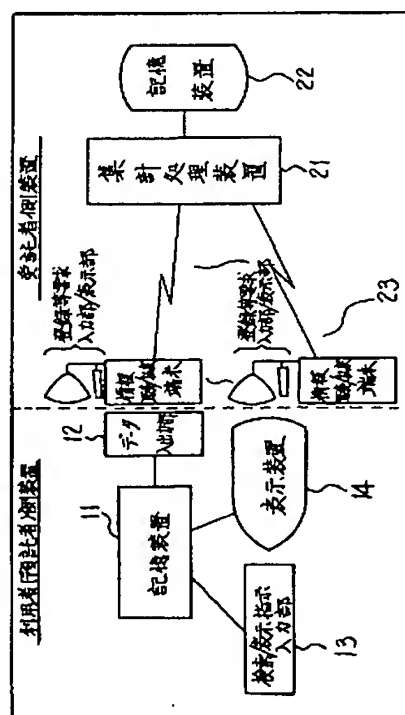
(74)代理人 弁理士 内原 晋

(54)【発明の名称】 情報売買システム

(57)【要約】

【構成】利用者(預託者)側に、価値データを記憶する記憶装置11と、データ入出力部12と、登録データの検索・表示指示入力部13と、表示装置14とが設けられている。また、受託者側には、集計処理装置21と、記憶装置22と、利用者記憶装置11に価値データを登録・削除等をする情報販売/払戻端末群23とが設けられている。

【効果】金銭の受託者側での利用者別、種類別の集計値の保存は不要となり、大幅に保存データ量を削減でき、保存データの維持管理コストが減少する。異なる預託システム間での同一顧客(利用者)に対する決済も、顧客の記憶装置識別と登録識別番号を通知し、別システムに売買種別データの委託売買をさせることにより、決済情報交換を簡素化できる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 金銭を預託した預託者側に、金銭を預託したことにより買取った登録情報を記憶する第一の記憶手段と、前記第一の記憶手段を検索する検索手段と、前記検索手段によって検索された内容を表示する表示手段とが設けられ、

預託された金銭を受託する受託者側に、販売する情報を前記第一の記憶手書き込む書き込み手段と、前記情報を集計処理する集計処理手段と、前記情報を記憶する第二の記憶手段とが設けられたことを特徴とする情報売買システム。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【産業上の利用分野】 本発明は、金銭等の預託を基に情報の売買を行なう情報売買システムに関する。

【0002】

【従来の技術】 金銭等の預託を基に情報の売買を行なう情報売買システム、例えば、金融商品売買、勝勢投票券、宝くじ等の売買を管理する預託システムにおいては、金銭等受託した側が、利用者（預託者）毎に預託に関する情報（金銭、種別等）を一元管理し、莫大なデータを保有している。また、利用者に対して、債券または証書等の目視可能な証明書を渡し利用者の払戻請求に対する証明としている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上述した従来の金銭預託システムにおいては、金銭の受託側が利用者毎、種別毎に預託に関する莫大な量の情報を管理している。この方法では、金銭の受託側では、莫大の不要蓄積データを保有する場合がある。その不要データの除去（データの意地管理／データの再構成・再編成）に余分な労力を要する。

【0004】 また、預託システム間での同一顧客（預託者）に対する決済を考えた場合にも、顧客毎、種別毎のデータの複雑な情報交換が必要になるという不便さを有する。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明によれば「金銭を預託した預託者側に、金銭を預託したことにより買取った登録情報を記憶する第一の記憶手段と、前記第一の記憶手段を検索する検索手段と、前記検索手段によって検索された内容を表示する表示手段とが設けられ、預託された金銭を受託する受託者側に、販売する情報を前記第一の記憶手書き込む書き込み手段と、前記情報を集計処理する集計処理手段と、前記情報を記憶する第二の記憶手段とが設けられたことを特徴とする情報売買システム」が得られる。

【0006】 なお、望ましくは、売買情報の価値の保証

するため、情報の売買（登録）に際し、利用者および受託者両者で同一の登録識別番号を記録・保持するものとする。また、同一種別情報の更新（再登録）に際しては、両者共に登録番号を1増加させるものとする。

【0007】

【実施例】 次に、本発明の一実施例を示した図面を参照して、より詳細に説明する。

【0008】 図1を参照すると、本発明の一実施例においては、利用者（預託者）側に、価値データを記憶する記憶装置11と、データ入出力部12と、登録データの検索・表示指示入力部13と、表示装置14とが設けられている。また、受託者側には、集計処理装置21と、記憶装置22と、利用者記憶装置11に価値データを登録・削除等をする情報販売／払戻端末群23とが設けられている。

【0009】 図2は記憶装置11および22に記憶されるデータの構成図である。利用者側記憶装置11のデータは、記憶装置識別（利用者識別）コードと、登録データの種別コードと、登録識別番号および登録データとから構成されている、また、受託者側記憶装置22のデータは、記憶装置識別（利用者識別）コードと、登録データ識別コードと、登録識別番号と、データ種別毎金額合計データとから構成されている。

【0010】

【発明の効果】 以上説明したように、本発明による情報売買システムを導入することにより、次のような効果が得られる。

（1） 金銭の受託者側での利用者別、種類別の集計値の保存は不要となり、種類別の総額の集計値のみ保存することにより、大幅に保存データ量を削減できる。これにより保存データの維持管理コストが減少させることができる。

（2） 異なる預託システム間での同一顧客（利用者）に対する決済も、顧客の記憶装置識別と登録識別番号を通知し、別系システムに売買種別データの委託売買をさせることにより、決済情報交換を簡素化できる。

【図面の簡単な説明】

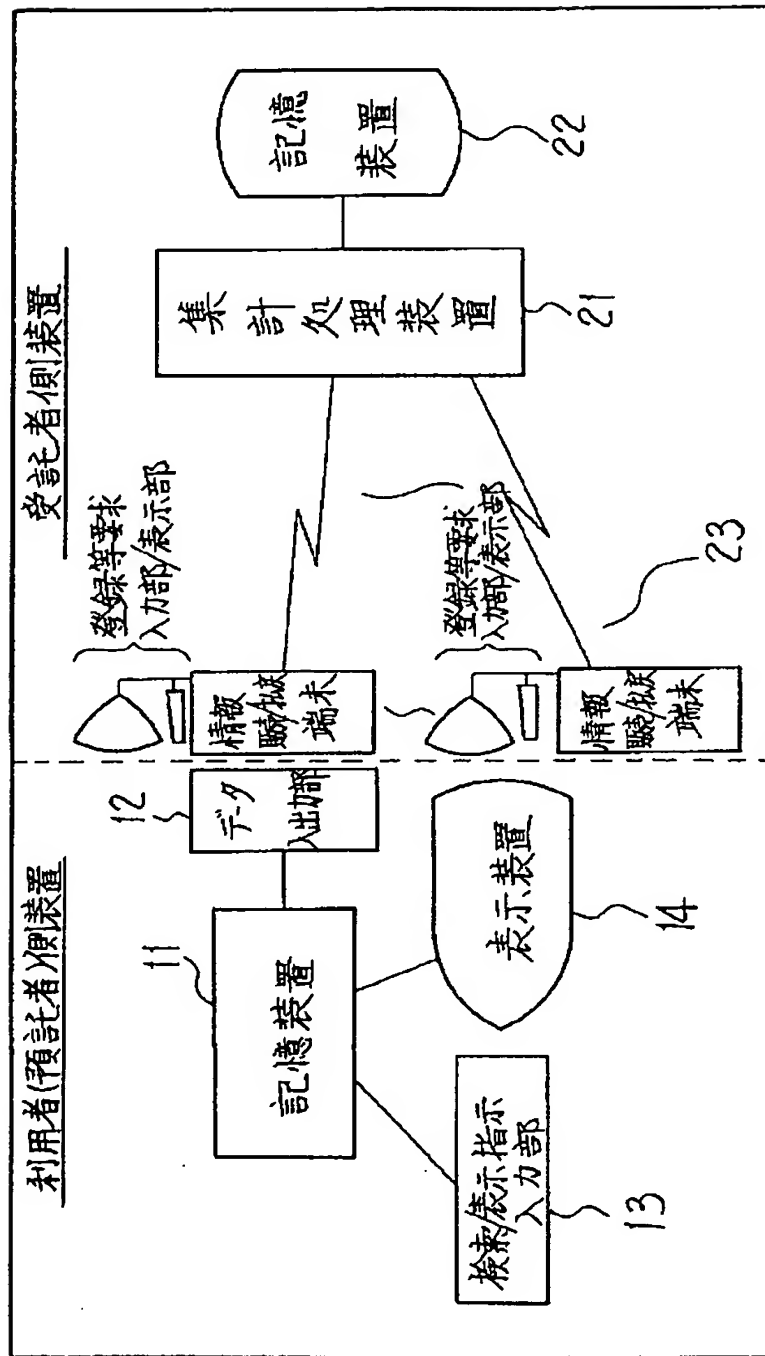
【図1】 本発明の一実施例のブロック図である。

【図2】 図1に示した実施例における記憶装置の記憶データの厚生を示す図である。

【符号の説明】

- 11 記憶装置
- 12 データ入出力部
- 13 検索・表示指示入力部
- 14 表示装置
- 21 集計処理装置
- 22 記憶装置
- 23 情報販売／払戻端末群

【図1】



【図2】

